

令和3年度弘前市景観審議会

会議内容

会議の名称	令和3年度 第1回 弘前市景観審議会	
開催年月日	令和3年12月27日(月)	
開始・終了時刻	14時00分 から 15時30分まで	
開催場所	市民防災館3階防災会議室	
議長等の氏名	北原 啓司	
出席者	会長 北原 啓司 委員 藤崎 浩幸 委員 石澤 敏行 委員 須藤 弘敏 委員 高瀬 雅弘 委員 蟻塚 学 委員 吉澤 葉子 委員 漆澤 知昭 委員 清藤 崇 委員 南 直之進	
欠席者	委員 今井 健	
事務局職員の名	都市整備部 部長 都市計画課 課長 都市計画課 課長補佐 都市計画課 景観係長 都市計画課 主査 都市計画課 技師	天内 隆範 福士 一之 池田 昌 佐々木 美子 三上 裕輔 宮舘 歩夢

<p>会 議 の 議 題</p>	<p>1 開会 2 委嘱状交付 3 市長挨拶 4 組織会 5 報 告 ・報告第1号 「北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録の決定について」 ・報告第2号 「「弘前市仲町伝統的建造物群保存会」および「乳井町おこし協力会」のふるさとあおもり景観賞の受賞について」 ・報告第3号 「木村産業研究所の重要文化財指定に伴う景観重要建造物の指定解除について」 6 審 議 ・継続審議 景観重要建造物の指定の優先順について 7 閉 会</p>
<p>会 議 結 果</p>	<p>審議結果については非公開。</p>
<p>会 議 資 料 の 名 称</p>	<p>報告第1号 「北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録の決定について」 報告第2号 「「弘前市仲町伝統的建造物群保存会」および「乳井町おこし協力会」のふるさとあおもり景観賞の受賞について」 報告第3号 「木村産業研究所の重要文化財指定に伴う景観重要建造物の指定解除について」</p>
<p>会 議 内 容 (発 言 者 、 発 言 内 容 、 審 議 経 過 、 結 論 等)</p>	<p>別添議事録のとおり</p>
<p>その他必要事項</p>	<p>会議の公開・非公開 ○報告については公開 ○継続審議については弘前市景観条例施行規則第20条第1項ただし書きにより非公開</p>

令和3年度第1回弘前市景観審議会

会議内容

【開会】

【委嘱状交付】 欠席者（1名）を除く10名に市長から委嘱状を交付

【市長挨拶】

【組織会】 全会一致で北原委員を会長とすることを決定
→弘前市景観条例第22条第3項に基づき当審議会の議長に就任
全会一致で石澤委員を副会長とすることを決定

【報告第1号】「北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録の決定について」

○説明事項

事務局より北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録の決定について説明。

（藤崎委員）

資料を見るとドローンで空撮した写真が使われているが、空撮に対する景観の規制等はあるのか。

（事務局：佐々木係長）

景観計画では空撮に対する規制は行っていない。

（事務局：天内部長）

航空局などの規制があるので、場所や時間帯なども含めて世界遺産のほうで規制がないか確認したうえで必要に応じて景観の届出等を検討していきたい。

【報告第2号】「弘前市仲町伝統的建造物群保存会」および「乳井町おこし協力会」のふるさとあおもり景観賞の受賞について」

○説明事項

事務局より「弘前市仲町伝統的建造物群保存会」および「乳井町おこし協力会」のふるさとあ

おもり景観賞の受賞について報告。

(南委員)

弘前市で推薦した団体なのか。

(事務局：佐々木係長)

制度上は自薦、推薦を問わずに応募できる。仲町地区は市のほうで推薦、乳井町は自薦となっている。

【報告第3号】「木村産業研究所の重要文化財指定に伴う景観重要建造物の指定解除について」

○説明事項

事務局より木村産業研究所の重要文化財指定に伴う景観重要建造物の指定解除について報告。

(北原会長)

景観重要建造物の指定は解除され、補修などに対する国交省の財源は使えなくなったと思うが、重要文化財になったことにより補修などに他の財源が手厚く使えるということで間違いな
いか。

(事務局：佐々木係長)

重要文化財になったことにより、景観重要建造物より手厚い支援が受けられ、文化庁の財源を活用することになる。

(事務局：天内部長)

景観重要建造物だと国より 1/3 が出るが、重要文化財になると国より 1/2 が出るので手厚くなる。

【継続審議】 景観重要建造物の指定の優先順について

※継続審議については弘前市景観条例施行規則第 20 条第 1 項ただし書きにより非公開